

【同病は相哀れむと言うけれど 同好ならば相楽しまむ】



8月12日読売新聞朝刊生活面に「サニタリーボックス 男子トイレにも」(板東玲子)という記事が掲載されて反響を呼んだ。(呼んだと思うが、読んだという人には会ってないので、どのくらいヨンダのかは調べないと分からない)

この記事には小生も登場した。登場したのだが、顔写真や名前は出ないので、誰も気がつかなかった。(というのは、「また新聞掲載だね」、との声やメールは無かったからだ)

「東京都内の男性(70)」が小生だとは、知る人のみぞ知るであり、知るに至った人も小生が送ったメールを見て知ることになったからである。

記事本文で「膀胱がんの全摘出手術を受けて、尿パッドが欠かせなくなった」と紹介されたのが、フジテレビの朝番組で人気キャスターだった小倉智昭さんである。

板東記者から「尿パッドを使用している男性で、取材に協力できる方を知りませんか」と聞かれて、探したけれど見つからなかったので前立腺肥大で悩む我身のことをあれこれと書き送った。

数年前に生検を受けた経験や尿パッドを旅行の際に使用した事や試しに散歩で使った事を書き送った。「野本さんのコメントを入れさせていただきます。野本さんとは分からないように書きます。如何でしょうか?」と送られてきたものが、当日の記事に掲載された。

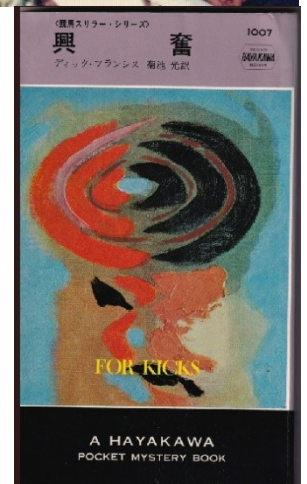
誰も小生と分からないのでは笑ってもらえないと思い、あれこれジョークを交えて、友人・知人に新聞登場の顛末を書き送った。

ジョークサロンを含め、シニアグループ、会社同期や学生時代の仲間といった方々に送った。心温まる返事を幾人かの方々から頂き、涙とともに尿もまた出るほど有り難かった。

かつて小倉さんは、英国ミステリー作家ディック・フランシス氏が死去した折、テレビ番組の最中に「大好きなディック・フランシスが亡くなり、とても寂しい思いです」と語った。僕は偶然視聴したのだ。それ以来小生は小倉さんに好感を抱いている。

同好の士だった小倉さんは、同病の士としてより一層の仲間になったような気がする。

前立腺肥大次第に大となり トイレが近く尿意ドンなり
フランシス大好きですと聞いてから 親しみ増した小倉智昭
フランシス小倉智昭好きと聞き 馬合うはずと興奮のとき
楽しみは土日の夜のフランシス 興奮抑え読みふけるとき



野本が何回か取材を受けたことがある 生活部 板東玲子記者がとりまとめた記事が掲載されました。彼女から、「お顔の広い野本さんは、実際に尿パッドを使用している男性をご存じありませんか。

匿名にて取材させていただきたいのです・・・が」と相談を受けました。

ジョークサロンやダイヤさわやかネットの皆さんにご案内しましたが、不発に終わりました。

実は、小生は 泌尿器科に通院してまして、旅行で一回、国内で数回試しに使ったことがありました。そのことを 詳細に思い出して、あれこれと長々と書き送ったのです。

板東記者から、「野本さんのコメントを一部借用します。よろしくお願ひします。」と返事あり。

という次第で、本日無事に掲載されました。



12版

暮らし 12



小倉智昭さん (提供)

「吸収量の多いパッドは、捨てる時にかさばる。出来れば、大きめのボックスを置いてほしい」。7月30日、福井県済生会病院(福井市)が開いた公開講座でタレントの小倉智昭さん(75)が訴えた。長年、朝の情報番組で活躍した小倉さんが、膀胱がんの全摘出手術を受けたのは4年ほど前。代用膀胱が機能を肩代わりしているが、尿意を感じないため、2時間おきにトイレに行く必要がある。急に動くとも漏れ出すこともあり、パッドが欠かせなくなった。困ったのが、使用済みパッド

男性用トイレにもサニタリーボックス(汚物入れ)を設置する動きが全国の自治体や企業に広がっている。尿失禁用パッドを捨てられず、不便だったがん患者らは、設置がさらに進めばと期待している。(板東玲子)

サニタリーボックス 男子トイレにも

店の処分。普通ごみとして捨てる。持ち帰ることも度々だ。宿泊先のボックスが小さくて入らず、手持ちの袋に包み、「可燃ごみです」というメモと紙幣を添え、部屋を出た経験もあると明かした。小倉さんは2回分吸収できるパッドを使っているとい

店舗内の男性用トイレ個室に設置されたサニタリーボックス(右下)。「尿漏れパッドなどはこちらに」などと表示されている。(トヨタモビリティ 東京提供)



がん患者ら尿パッド向け

自治体・店舗で増える

イレの全個室にボックスを設ける。小倉さんは、「困っている人も恥ずかしさから言い出せない人が多い。僕の経験が役に立てば」と語る。快適なトイレ環境づくりに取り組む日本トイレ協会(東京)によると、小倉さんらの訴えを受け、庁舎や公共施設の男性用トイレにボックスを設置する自治体が急増。埼玉、神奈川など7県、約90の市町村が設置を公表した。

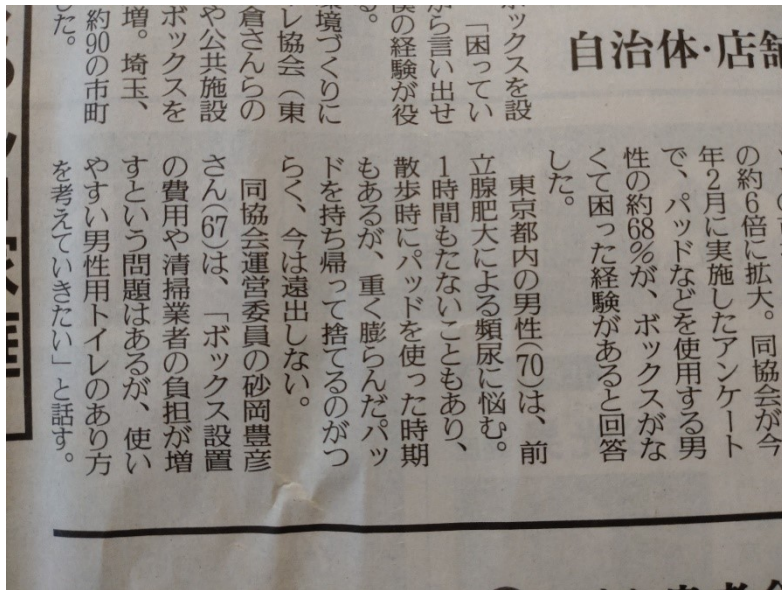
企業でも、自動車販売「トヨタモビリティ東京」が今年3月以降、約70店舗でボックスを導入。全国に約900店舗を構えるヤマダデンキも、年内に全店舗の男性用トイレにボックスを備える方針だ。衛生用品大手のユニ・チャーム(東京)によると、高齢化を背景に男性の尿失禁用パッドの市場規模は2014年の約6倍に拡大。同協会が今年2月に実施したアンケートで、パッドなどを使用する男性の約68%が、ボックスがなくて困った経験があると回答した。

くらし 家庭

後段の 東京都内の男性（70）とは、小生のことであります。

一部書き直されていますが・・・。

野本コメント（板東記者一部改変）



かなり以前のことですが、とある居酒屋で 美味しくビールを飲んでいたら・・・
トイレに行きたくなり、行かざるを得なくなりました。

男子トイレは学生と覚しき若者達で溢れて、順番待ち状態・・・。

「すまん、オジサン 先にさせてよ・・・

トイレが近くて 『尿意ドン！』 なんだよ」

と言って、割り込ませてもらいました。

若者達・・・大爆笑 でしたねえ。

ということで、これが 最近 ZOOM で 2時間ほどの会合のうちに、
野本が積極的に声かけて、途中でトイレタイムを はさむ 理由になっております。

いやー、『尿意ドン！』 駆け込みは 続いて 増 田明美 です。

お粗末です。

では、また。ZOOM でお会いしま 小 学校。